

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社					
代表者名	氏名	三輪 克弘	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	埼玉県所沢市大字下富 8 4 0 番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 2 その他の製造業				
主たる事業の概要	腕時計及びその部分品製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2, 997	2, 848	2, 748		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6, 027		5, 470		
調整後排出量	t-CO ₂	6, 027	5, 726	5, 470		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	1, 006		891		
自動車の台数	台	13		13		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	16				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

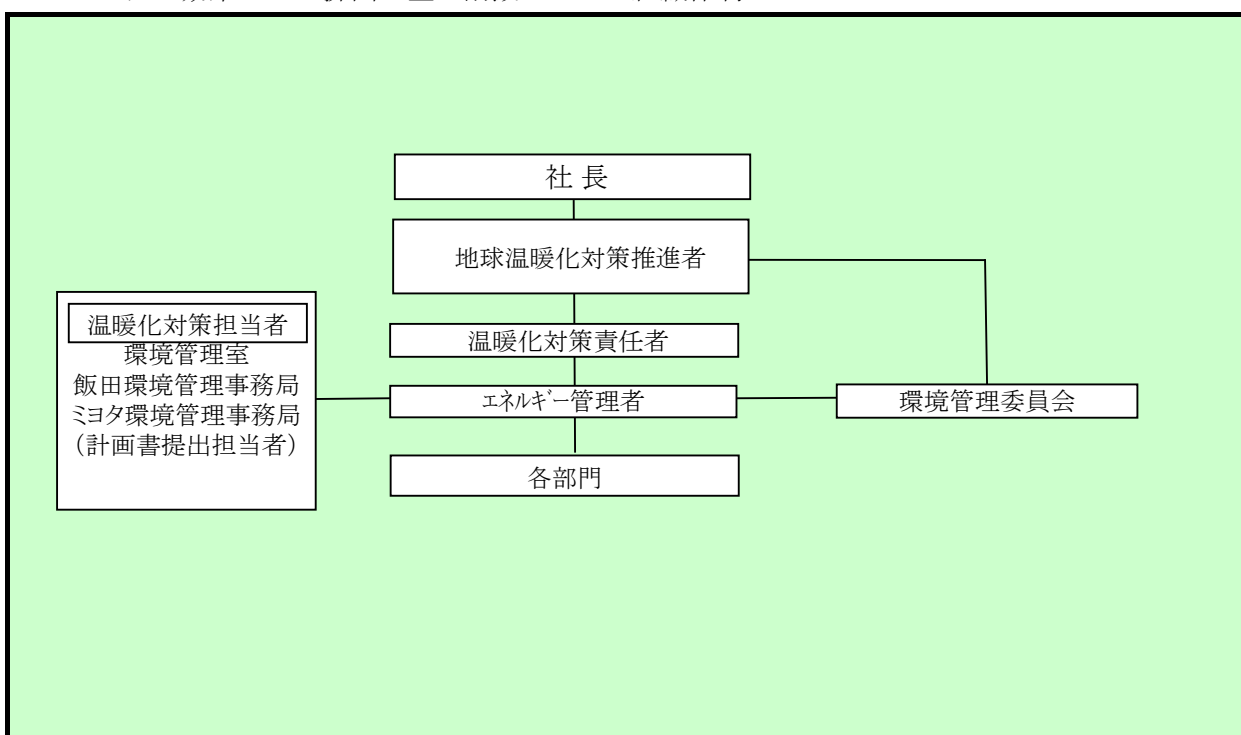
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://cwmj.citizen.co.jp/company/environment.html
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

【環境基本方針】 シチズン時計マニュファクチャリング株式会社は、「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念に基づき、世界の人々と地球環境に配慮した事業活動を通じて心豊かに安心して暮らせる持続可能な市民社会に貢献します。 【環境行動指針】 事業活動における温室効果ガスの削減や省エネルギー化を推進することで、気候変動の緩和と気候変動への適応を図ります。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	30%削減 (2018年度基準スコープ3)
削減計画の概要	再生可能エネルギー由来電力の調達の推進					
イニシアチブ 参画状況	<input checked="" type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

・飯田工場 環境委員会（1回／月） ・ミヨタ佐久工場 環境管理委員会（1回／月）

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	1, 006	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	891	t-CO ₂			単位	
	削減率	11. 43	%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	16	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式 1 号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	空調機	空調機入替	2023	105.1	2023	127.4
2	エネ起	空調機	空調機入替	2024	58.5		
3	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサー入替	2024	3.4		
4	エネ起	空調機	空調機入替	2025	46.8		
5	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサー入替	2025	1.7		
6	エネ起	ポンプ	ポンプ入替	2025	0.3		
7	エネ起	空調機	非稼働日の間引き運転	2023～ 2025	21.6	2023	7.2
8	エネ起	コンプレッサ	圧空使用の真空発生器から工場真空利用への変更	2023～ 2025	75.9	2023	25.3
9	エネ起	コンプレッサ	設備冷却エアー流量の削減	2023～ 2025	47.7	2023	15.9
10	エネ起	コンプレッサ	工場圧空設定値の変更 (0.05mpa低下)	2023～ 2025	80.7	2023	26.9

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	1,791	1,791		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	1,505	288		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,543	1	3,085				
1,500k1未満	2	2,484	2	2,385				
合計	3	6,027	3	5,470				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	476	448		
N ₂ O	530	424		
HFC	0	18		
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	1,006	891		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	6	6		
合計	6	6	0	0
自動車総数	13	13		
次世代自動車導入割合	46.2	46.2		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張の際の公共交通機関利用促進
自転車の利用促進	通勤、日常生活での 徒歩、自転車利用の促進
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	来訪者に対して公共交通機関の案内 出張時社用車利用の相乗り促進 / Web会議活用による出張削減
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	関連会社間運行トラックの効率化 (曜日により便数の削減など)

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/>	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input checked="" type="checkbox"/>	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	2020
<input checked="" type="checkbox"/>	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	2017
		名称 ISO14001:2015	
<input type="checkbox"/>	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/>	ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/>	ダイヤモンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
<input type="checkbox"/>	その他		

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)